
はじめての アルバム印刷2

取り扱い説明書

IRT0309

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他（免責事項や注意事項など）	02
インストール・アンインストール方法	03～04
起動方法	05
画面・各部の説明	
作業選択画面	06
アルバム印刷画面	06～19
サムネイル印刷画面	20
スライドショー画面	21
アルバムを作成して印刷する	22～35
サムネイル印刷をする	36～37
スライドショーを見る	38～39
その他の機能・操作説明	
作成（保存）したファイルを開く	40
マスク機能を使用する	41～43
下絵をファイルから読み込む	44
画像のトリミングをする	45
装飾素材を使用する	46～47
テンプレートを開く	48
Q&A	49～53
ユーザーサポート	54

動作環境・その他

- 対応OS：Windows XP / Vista / 7 ※Mac OSには対応しておりません。
- CPU：PentiumⅢ以上（Windows Vista、7の場合は1GHz以上）
- メモリ：256MB 必須 512MB 以上推奨（Windows Vista、7の場合は1GB必須）
- モニター：1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM：倍速以上
- ハードディスク：1GB以上の空き容量（インストール時）別途データ保存の為の空き容量が必要となります。
- プリンター：対応OS上で正常動作するA4・L判・2L判・ハガキサイズに印刷可能なレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター
- スキャナー：TWAIN32ドライバーに対応したスキャナー
- その他：インターネット接続環境推奨
 - ※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット環境が必要です。
 - ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
 - ※日本語版32ビットOSのみの対応です。各種Server OSや64ビット版OS等には対応しておりません。
 - ※最新のサービスパック（SP）及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
 - ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
 - ※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。
 - ※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。
（複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。）
 - ※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。
 - ※プリンターと用紙の組み合わせ等によっては、対応できない場合もあります。

- 対応画像形式：読込画像形式：JPEG / BMP 出力画像形式：BMP

※JPEG / BMPファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。

特殊な画像ファイル（CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等）は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

- 対応用紙サイズ：A4・L判・2L判・ハガキサイズ

※L判サイズでの「フチなし」等で印刷を行う際、プリンターの印刷可能領域によっては、余白ができるなど印刷内容が一部切れる場合もあります。

※パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によってはパソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

■ご注意

※フォントはお使いのパソコンにインストールされているフォントから選択して使用することができます。

本ソフトにはフォントは収録されていません、また一部のフォントは使用できない場合があります。

※「はじめてのアルバム印刷」以外の他のソフトとの互換性はありません。

※パソコン本体プリンター等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※本ソフトは1ソフト・1PCとなります。複数台のパソコンでご利用の場合は台数分のソフトが必要となります。

また、ネットワーク経由で本ソフトを使用することはできません。

※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

その他

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標です。Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。製品の仕様、パッケージ、画面内容等は予告無く変更することがありますので予めご了承ください。本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受けいたしかねますので予めご了承ください。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのコンピュータに『はじめてのアルバム印刷2』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするコンピュータの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。

コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]を

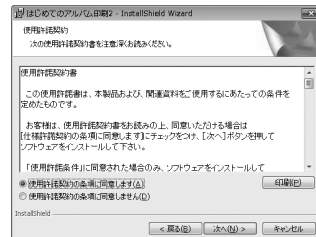
ダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



4 設定の内容を確認してください。

確認の画面が表示されます。

よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



インストール方法とアンインストール方法


5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので
完了 ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

お使いのコンピュータから『はじめてのアルバム印刷2』をアンインストール（削除）します。

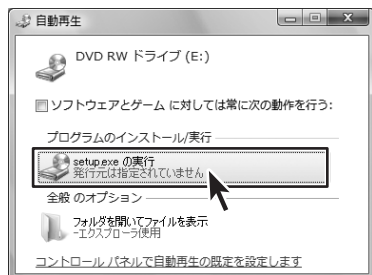
本ソフトを完全に終了して  ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「はじめてのアルバム印刷2」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」から、アンインストールを行ってください。

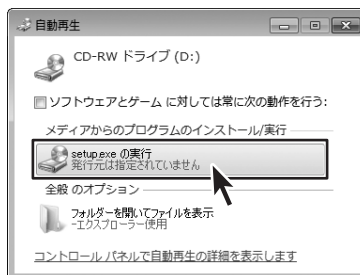
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、アンインストールを行ってください。

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

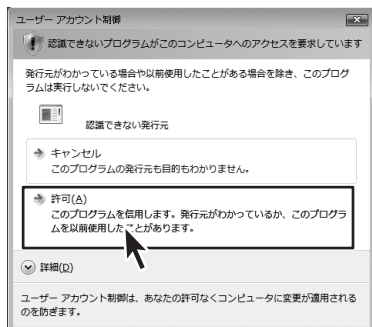
次の手順で作業を続けてください。



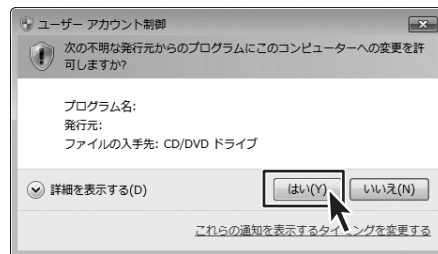
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。

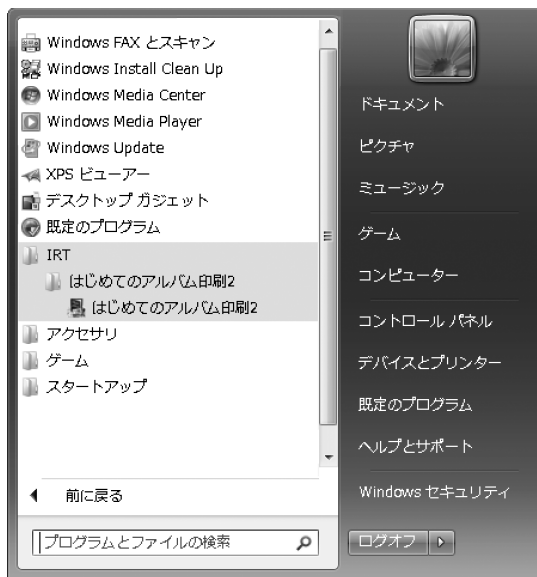


[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。





[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
[はい]をクリックしてください。

起動方法



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の

 ボタン（Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン）をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「はじめてのアルバム印刷2」→「はじめてのアルバム印刷2」をクリックしますと本ソフトが起動します。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「はじめてのアルバム印刷2」のショートカットアイコンが作成されます。



はじめてのアルバム印刷2
デスクトップショートカットアイコン

はじめてのアルバム印刷2

画面・各部の説明

作業選択画面

「はじめてのアルバム印刷2」を起動（方法は5ページを参照）すると下のような作業選択画面が表示されます。



アルバム作成

新規作成画面が表示されます。（詳細は6～19ページをご覧ください）

サムネイル作成

サムネイル印刷画面が表示されます。（詳細は20ページをご覧ください）

スライドショー

スライドショー画面が表示されます。（詳細は21ページをご覧ください）

ソフトを終了する

「はじめてのアルバム印刷2」を終了します。

アルバム印刷画面

新規作成画面

作業選択画面で



アルバム作成

ボタンをクリックすると、新規作成画面が表示されます。



テンプレートから作成

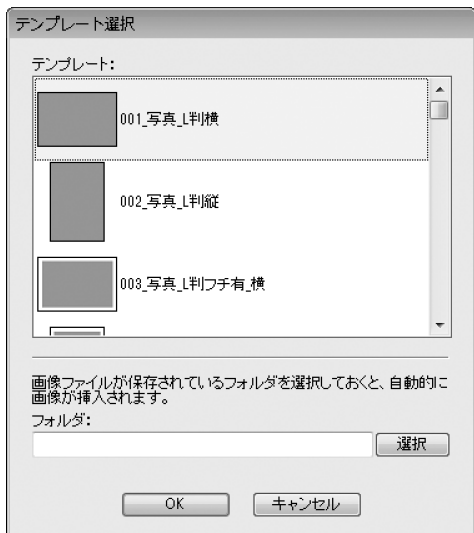
テンプレート選択画面が表示されます。

白紙から作成

メイン画面が表示されます。

テンプレート選択画面

新規作成画面で[テンプレートから作成]を選択すると、以下のようなテンプレート選択画面が表示されます。



テンプレート

収録されているテンプレートの一覧が表示されます。

フォルダ

テンプレートに自動的に挿入する画像が保存されているフォルダの場所が表示されます。

選択

テンプレートに自動的に挿入する画像が保存されているフォルダを選択します。

OK

設定した内容を保存して、メイン画面を表示します。

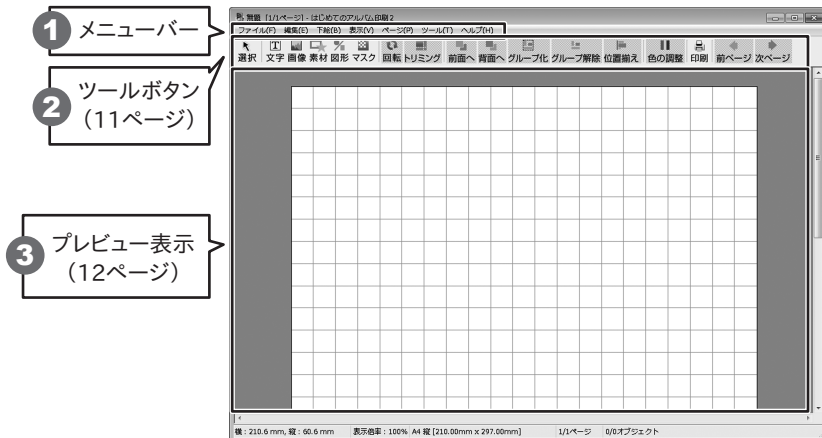
キャンセル

設定した内容を保存せずに、新規作成画面に戻ります。

画面・各部の説明

新規作成画面で[白紙から作成]を選択、もしくはテンプレート選択画面で **OK** ボタンをクリックすると、以下のようなメイン画面が表示されます。

メイン画面



1 メニューバー

ファイル(F)

新規作成(N)...	Ctrl+N
開く(O)	Ctrl+O...
保存(S)	Ctrl+S
名前をつけて保存(A)...	
画像形式で保存(I)...	
ページ設定(U)...	
印刷プレビュー(V)...	
印刷(P)...	Ctrl+P
終了(X)	Alt+F4

ファイルメニュー

新規作成

レイアウトデータを新規作成します。

開く

保存したレイアウトデータを開きます。

保存

作成したレイアウトデータを上書き保存します。

名前をつけて保存

作成したレイアウトデータに名前をつけて保存します。

画像形式で保存

解像度の選択画面を表示します。(詳細は15ページをご覧ください)

ページ設定

用紙のサイズや向き、補助線の表示、並べて印刷、印刷オプションなど用紙や印刷に関する設定を行います。

印刷プレビュー

印刷プレビュー画面が表示されます。(詳細は17ページをご覧ください)

印刷

作成したレイアウトデータを印刷します。
印刷ボタンと同じ働きをします。

終了

「はじめてのアルバム印刷2」を終了します。

画面・各部の説明

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直し(R)	Ctrl+Y
切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
削除(E)	Delete
全て選択(A)	Ctrl+A
選択(S)	S
追加(I)	▶
回転(K)	R
トリミング(T)	T
前面に移動(F)	Ctrl+F
背面に移動(B)	Ctrl+B
グループ化(G)	Ctrl+G
グループ解除(D)	Ctrl+Shift+G
位置揃え	▶

編集メニュー

元に戻す

行った操作を取り消し操作を行う前の状態にします。

やり直し

元に戻すで行った操作を取り消します。

切り取り

選択しているオブジェクトを切り取ります。
(一時的にクリップボードに保存されます)

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。
(一時的にクリップボードに保存されます)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

全て選択

作成されているオブジェクト全てが選択されます。
(※下絵は選択されません)

選択

オブジェクトをマウスクリックで選択することができます。
ツールボタンの「選択」ボタンと同じ働きをします。

追加

テキスト・画像・フレーム枠・図形・マスクのオブジェクトを追加します。
ツールボタンの「文字」ボタン・「画像」ボタン・「素材」ボタン・
「図形」ボタン・「マスク」ボタンと同じ働きをします。

回転

選択されているオブジェクトをマウスで回転させることができます。
ツールボタンの「回転」ボタンと同じ働きをします。

トリミング

選択した画像オブジェクトの不要な部分を切り取ることができます。
(画像オブジェクトのみ)

前面に移動

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを前面に表示することができます。重なっているオブジェクトは下に表示されます。
ツールボタンの「前面へ」ボタンと同じ働きをします。

背面に移動

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを背面に表示することができます。重なっているオブジェクトは上に表示されます。
ツールボタンの「背面へ」ボタンと同じ働きをします。

グループ化

複数のオブジェクトを1つのオブジェクトとしてまとめることができます。
ツールボタンの「グループ化」ボタンと同じ働きをします。

画面・各部の説明


編集(E)		
元に戻す(U)	Ctrl+Z	
やり直し(R)	Ctrl+Y	
切り取り(X)	Ctrl+X	
コピー(C)	Ctrl+C	
貼り付け(P)	Ctrl+V	
削除(E)	Delete	
全て選択(A)	Ctrl+A	
選択(S)	S	
追加(I)		▶
回転(K)	R	
トリミング(T)	T	
前面に移動(F)	Ctrl+F	
背面に移動(B)	Ctrl+B	
グループ化(G)	Ctrl+G	
グループ解除(D)	Ctrl+Shift+G	
位置揃え		▶

編集メニュー


下絵(B)	
下絵を読み込む(L)	▶
下絵をマウス操作で回転(R)	
下絵をマウス操作で移動(M)	
下絵のマウス操作を終了(T)	
下絵を90度回転	
下絵の回転と移動を解除(D)	
下絵の解像度を無視(I)	
下絵を一時的に非表示(H)	
下絵をエクスポート(E)...	
下絵を消去(C)	

下絵メニュー

グループ解除

グループ化されたオブジェクトを1つ1つの単独オブジェクトにすることができます。ツールボタンの  ボタンと同じ働きをします。

位置揃え

複数のオブジェクトの位置を揃えることができます。
また、選択したオブジェクトを用紙に合せて配置することができます。
ツールボタンの  ボタンと同じ働きをします。

下絵を読み込む

ファイルから

下絵として読み込む画像ファイルを開きます。

外部機器から

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を下絵として読み込みます。

キャッシュ

前回使用した下絵を再度使用することができます。

下絵をマウス操作で回転

読み込まれた下絵をマウス操作で回転させることができます。

下絵をマウス操作で移動

読み込まれた下絵をマウス操作で移動させることができます。

下絵のマウス操作を終了

読み込まれた下絵を操作できないよう固定します。

下絵を90度回転

読み込まれた下絵を90度ずつ回転させることができます。

下絵の回転と移動を解除

下絵を読み込んだ状態まで戻します。

下絵の解像度を無視

チェックを入れると、ディスプレイの解像度に合わせて画像が表示されます。チェックを外すと、画像ファイルの解像度が優先して表示されます。

下絵を一時的に非表示

読み込まれた下絵を一時的に非表示にすることができます。

下絵をエクスポート

読み込まれた下絵を画像として出力することができます。

下絵を消去

読み込まれた下絵を消去します。

画面・各部の説明

表示(V)

拡大(I)	Ctrl+NUM+
縮小(D)	Ctrl+NUM-
標準(S)	
全体を表示(A)	
幅にあわせる(W)	
25%(Q)	
50%(H)	
75%	
100%	
150%	
200%	
300%	
400%	
800%	
1600%	

表示メニュー

ページ(P)

最初のページ(F)
前のページ(P)
次のページ(N)
最後のページ(L)
ページを追加(A)
このページを削除(D)

ページメニュー

ツール(T)

サムネイル印刷(T)
スライドショー(S)

ツールメニュー

ヘルプ(H)

バージョン情報(V)...

ヘルプメニュー

拡大

レイアウトデータを拡大表示させることができます。

縮小

レイアウトデータを縮小表示させることができます。

標準

レイアウトデータを標準表示に戻します。

全体を表示

レイアウトデータ全体をウインドウサイズに合せて表示することができます。

幅にあわせる

レイアウトデータの横幅をウインドウサイズに合せて表示することができます。

25%～1600%

選択した数字に合わせてレイアウトデータの縦と横の長さが変更されてレイアウトデータが表示されます。

最初のページ

印刷データが複数がある場合、最初のページの印刷データを表示します。

前のページ

印刷データが複数がある場合、現在表示しているページの前の印刷データを表示します。

次のページ

印刷データが複数がある場合、現在表示しているページの次の印刷データを表示します。

最後のページ

印刷データが複数がある場合、最後のページの印刷データを表示します。

ページを追加

新しいページを追加します。

このページを削除

現在表示しているページを削除します。

サムネイル印刷

サムネイル印刷画面を表示します。(詳細は20ページをご覧ください)

スライドショー

スライドショー画面を表示します。(詳細は21ページをご覧ください)

バージョン情報

バージョン情報が表示されます。

画面・各部の説明

2 ツールボタン



選択

選択

オブジェクトをマウスクリックで選択することができます。



画像

画像

画像オブジェクトを追加することができます。



図形

図形

図形(直線・四角・丸)マスクのオブジェクトを追加することができます。



回転

回転

選択されているオブジェクトをマウスで回転させることができます。



前面へ

前面へ

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを前面に表示することができます。重なっているオブジェクトは下に表示されます。



グループ化

グループ化

複数のオブジェクトを一つのオブジェクトとしてまとめることができます。



位置揃え

位置揃え

複数のオブジェクトの位置を揃えることができます。
また、選択したオブジェクトを用紙に合せて配置することができます。



文字

文字

文字オブジェクトを追加することができます。



素材

素材

フレーム、スタンプ等の素材オブジェクトを追加することができます。



マスク

マスク

マスクのオブジェクトを追加することができます。
マスクの重なってる部分は透明になり、印刷されなくなります。



トリミング

トリミング (画像オブジェクトのみ)

選択した画像オブジェクトの不要な部分を切り取ることができます。



背面へ

背面へ

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを背面に表示することができます。重なっているオブジェクトは上に表示されます。



グループ解除

グループ解除

グループ化されたオブジェクトを1つ1つの単独オブジェクトにすることができます。



色の調整

色の調整 (画像オブジェクトのみ)

色の調整画面が表示され、色成分や色合いを選択します。

画面・各部の説明



印刷

作成したレイアウトデータを印刷します。



前ページ

印刷データが複数がある場合、現在表示しているページの前の印刷データを表示します。



次ページ

次ページ

印刷データが複数がある場合、現在表示しているページの次の印刷データを表示します。

3 プレビュー表示

レイアウトデータのプレビューが表示されます。レイアウトデータの作成・編集等を行います。

テキストオブジェクト上で右クリックすると表示されるメニュー

プロパティ(P)...
縦書きにする(V)
オブジェクトのサイズと配置(S)...
枠(B)...
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

プロパティ

テキストオブジェクトのプロパティ画面を表示します。
(詳細は17ページをご覧ください)

縦書きにする (横書きにする)

テキストが横書きの時は縦書きに、縦書きの時は横書きに変更します。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。
オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

枠

枠のプロパティ画面が表示されます。
オブジェクトに枠をつけることができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。
(一時的にクリップボードに保存されます)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

画面・各部の説明

画像オブジェクト上で右クリックすると表示されるメニュー

	画像ファイルを開く(O)...
	外部機器から取り込む(T)...
	キャッシュから取り込む(H)...
	トリミングを解除(U)
✓	サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う(A)
	画像のサイズにあわせる(S)
	切り抜き(C)
	画像をエクスポート(E)...
	画像を消去する(R)
	オブジェクトのサイズと配置(S)...
	枠(B)...
	日付(D)...
	コピー(C)
	貼り付け(P)
	削除(D)

画像ファイルを開く

画像ファイルを開きます。

外部機器から取り込む

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を読み込みます。

キャッシュから取り込む

前回使用した画像ファイルを再度使用することができます。

トリミングを解除

トリミングされた画像オブジェクトをトリミング前の状態に戻します。

サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う

チェックを入れると、画像オブジェクトを拡大縮小する際に縦と横の比率を固定したまま拡大縮小することができます。

画像のサイズにあわせる

画像本来のサイズにオブジェクトのサイズを変更します。

切り抜き

切り抜くことができる型のメニューが表示され、選択した型で画像が切り抜かれます。(詳細は45ページをご覧ください)

画像をエクスポート

選択されている画像オブジェクトをBMP形式で保存することができます。

画像を消去する

選択されている画像オブジェクトの画像のみを消去します。

※オブジェクトはそのまま残ります。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

枠

枠のプロパティ画面が表示されます。

オブジェクトに枠をつけることができます。

画面・各部の説明

素材オブジェクト上で右クリックすると表示されるメニュー

装飾素材を選択(F)...
オブジェクトのサイズと配置(S)...
サイズ変更は素材の縦横比に合わせて行う
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

装飾素材を選択

装飾素材画面を表示します。(詳細は18ページをご覧ください)

装飾する素材を選択します。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

サイズ変更は素材の縦横比に合わせて行う

縦横比を維持したままサイズ変更をします。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。

(一時的にクリップボードに保存されます)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

図形オブジェクト上で右クリックすると表示されるメニュー

プロパティ(P)...
オブジェクトのサイズと配置(S)...
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

プロパティ

図形のプロパティ画面を表示します。

(詳細は19ページをご覧ください)

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。

(一時的にクリップボードに保存されます)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

画面・各部の説明

オブジェクト上ではない場所で右クリックすると表示されるメニュー



下絵を読み込む

ファイルから

下絵として読み込む画像ファイルを開きます。

外部機器から

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を下絵として読み込みます。

キャッシュ

前回使用した下絵を再度使用することができます。

下絵をマウス操作で回転

読み込まれた下絵をマウス操作で回転させることができます。

下絵をマウス操作で移動

読み込まれた下絵をマウス操作で移動させることができます。

下絵のマウス操作を終了

読み込まれた下絵を操作できないよう固定します。

下絵を90度回転

読み込まれた下絵を90度ずつ回転させることができます。

下絵の回転と移動を解除

下絵を読み込んだ状態まで戻します。

下絵の解像度を無視

チェックを入れると、ディスプレイの解像度に合わせて画像が表示されます。チェックを外すと、画像ファイルの解像度が優先して表示されます。

下絵を一時的に非表示

読み込まれた下絵を一時的に非表示にすることができます。

下絵をエクスポート

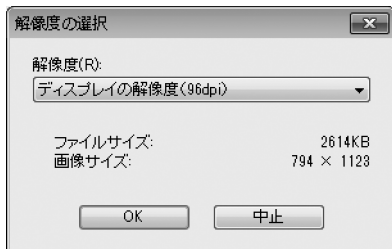
読み込まれた下絵を画像として出力することができます。

下絵を消去

読み込まれた下絵を消去します。

解像度の選択画面

[ファイル]メニューから[画像形式で保存]を選択すると、下のような解像度の選択画面が表示されます。



解像度

72dpi 96dpi 100dpi 120dpi 150dpi 200dpi 300dpi
から解像度を選択してBMP形式で保存します。

ファイルサイズ

選択された解像度で保存した場合のファイルサイズが表示されます。

画像サイズ

選択された解像度で保存した場合の画像サイズが表示されます。

OK

設定した解像度で画像を保存します。

中止

画像を保存せずに、解像度の選択画面を閉じます。

画面・各部の説明

ページ設定画面

[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択すると、下のようなページ設定画面が表示されます。



[用紙のサイズと向き]タブ

用紙サイズ

▼をクリックして、用紙サイズを設定します。

A4 L版 2L版 はがき

ユーザー定義用紙(※)

※ユーザー定義は、横幅と高さに数字を入力した際、既存の用紙サイズと異なる場合のみ自動切替されます。直接選択できません。

横幅

レイアウト用紙の横幅のサイズを0.1ミリ単位で設定できます。

高さ

レイアウト用紙の高さのサイズを0.1ミリ単位で設定できます。

用紙の向き(縦・横)

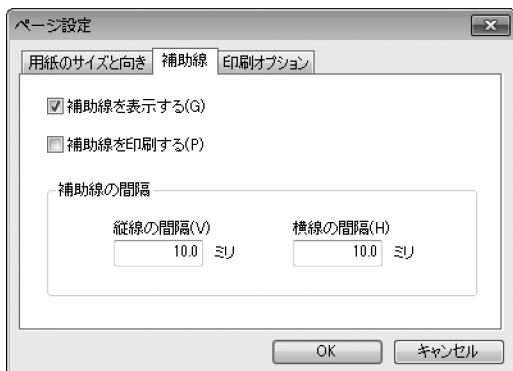
用紙の向きを設定します。

OK (全タブ共通)

設定を保存して、ページ設定画面を閉じます。

キャンセル (全タブ共通)

設定を保存せずに、ページ設定画面を閉じます。



[補助線]タブ

補助線を表示する

チェックを入れると、レイアウトデータを作成する際の目安となる線を表示します。※印刷されません

補助線を印刷する

チェックを入れると、レイアウトデータを作成する際の目安となる線を印刷します。

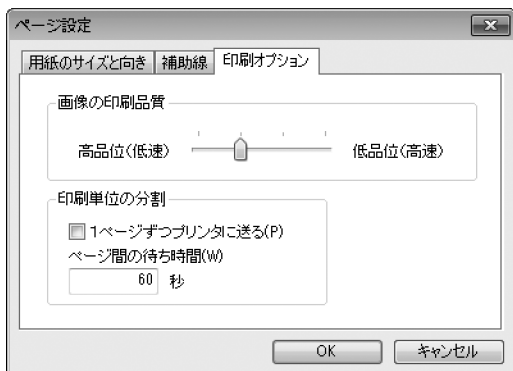
補助線の間隔

縦線の間隔

縦線の間隔を0.1ミリ単位で設定できます。

横線の間隔

横線の間隔を0.1ミリ単位で設定できます。



[印刷オプション]タブ

画像の印刷品質

高品位⇔低品位

印刷時の画像の品質を設定します。

印刷単位分割

1ページずつプリンタに送る

チェックを入れると、1ページずつ印刷データをプリンターに送ります。

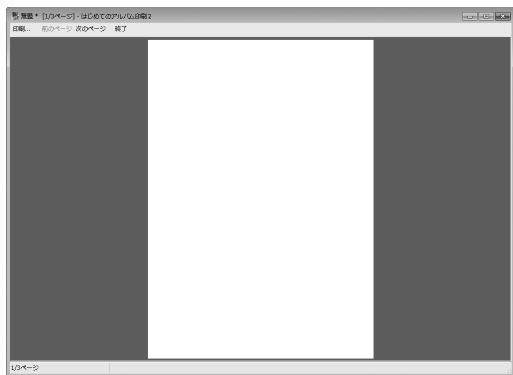
ページ間の待ち時間

1秒単位でプリンターに印刷データを送る待機時間を設定します。

画面・各部の説明

印刷プレビュー画面

[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択すると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。



印刷

プレビュー表示しているレイアウトデータを印刷します。

前のページ

前の印刷データのプレビューを表示します。

次のページ

次の印刷データのプレビューを表示します。

終了

印刷プレビュー画面を閉じます。

テキストオブジェクトのプロパティ画面



テキストオブジェクトをダブルクリックすると、下のようなテキストオブジェクトのプロパティ画面が表示されます。※右クリックでも表示することができます。(12ページ)

フォント

変更ボタン

フォント画面が開き、パソコンの中に入っているフォントを選択したり、スタイルやフォントサイズを設定することができます。

文字色

▼をクリックして、フォントの色を変更することができます。

縁取りの色

▼をクリックして、文字の縁取りの色を変更することができます。

縁取りの太さ

数値を入力して、文字の縁取りの太さを設定します。

変形

種類

▼をクリックして、変形の種類を選択します。

強さ

つまみをドラッグ&ドロップで調整して、変形を適用する強さを設定します。

配置

文字間隔

0.1ミリ単位で文字と文字の間を設定することができます。

例:「あいう」と入力した場合、「あ」と「い」、
「い」と「う」の間の余白設定になります。

画面・各部の説明



枠にあわせて折り返す

▼をクリックして、[はい]を選択すると、テキストオブジェクトの枠に沿って、文章を折り返します。

横位置

▼をクリックして、テキストオブジェクト枠内の文字配置を左・中央・右の中から設定します。

縦位置

▼をクリックして、テキストオブジェクト枠内の文字配置を上・中央・下の中から設定します。

テキストの方向

▼をクリックして、横書き、または縦書きを選択します。

上下反転

チェックを入れると、[テキスト]に入力した文字を上下反転した状態でテキストオブジェクトに配置します。

左右反転

チェックを入れると、[テキスト]に入力した文字を左右反転した状態でテキストオブジェクトに配置します。

テキスト

テキストオブジェクトに入力する文字を入力します。

OK

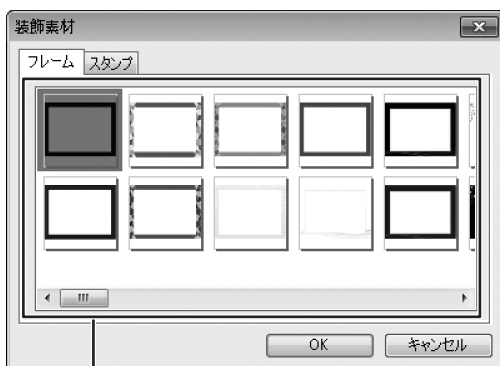
設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

装飾素材選択画面

素材オブジェクトをダブルクリックすると、下のようなフレーム枠を選択画面が表示されます。
※右クリックでも表示することができます。(14ページ)



装飾素材一覧

フレーム、スタンプタブ

フレーム、スタンプの素材を表示します。

OK

選択した素材をアルバムに配置します。

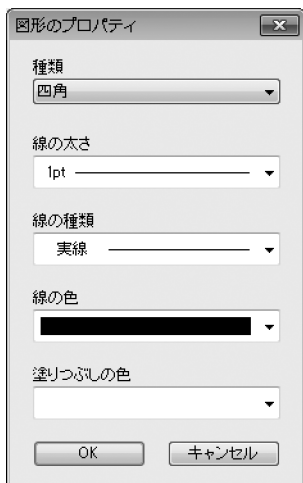
キャンセル

素材を配置せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

図形のプロパティ画面

図形オブジェクトをダブルクリックすると、下のような図形のプロパティ画面が表示されます。
※右クリックでも表示することができます。(14ページ)



種類

▼をクリックして、作成する図形の種類を直線・四角・丸から設定します。

線の太さ

▼をクリックして、1～10ptから図形の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、実線・破線・点線・1点鎖線・2点鎖線から線の種類を設定します。

線の色

▼をクリックして、線(図形周囲の線)の色を設定します。

塗りつぶしの色

▼をクリックして、図形の中を塗りつぶす色を設定します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

色の調整画面

画像オブジェクトを選択して、「色の調整」ボタンをクリックすると、下のような色の調整画面が表示されます。



色成分

チェックを入れて、各項目のつまみを調整すると、挿入した画像の色成分を調整することができます。

色合い

チェックを入れて、各項目のつまみを調整すると、挿入した画像の色合いを調整することができます。

[単色化]にチェックを入れると、画像全体を単色化します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

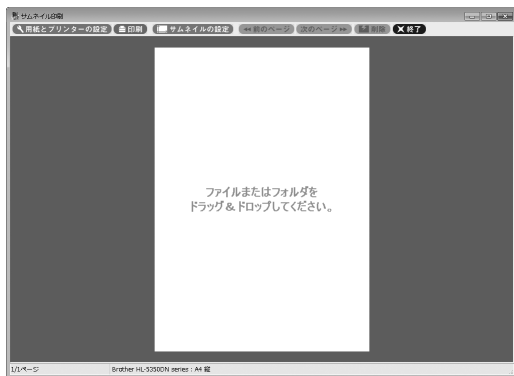
サムネイル印刷画面

作業選択画面で



サムネイル印刷

ボタンをクリックすると、サムネイル印刷画面が表示されます。



用紙とプリンターの設定

用紙とプリンターの設定画面が表示されます。

印刷

サムネイルの印刷を開始します。

サムネイルの設定

サムネイルの設定画面を表示します。

前のページ

前のページの印刷データを表示します。

次のページ

次のページの印刷データを表示します。

削除

サムネイル表示エリアで選択されている画像を削除します。

終了

サムネイル印刷画面を閉じます。

用紙とプリンタの設定画面



プリンタ

印刷に使用するプリンターが表示されます。

変更

プリンターの設定画面が表示されます。

用紙

印刷の際の用紙の設定が表示されます。

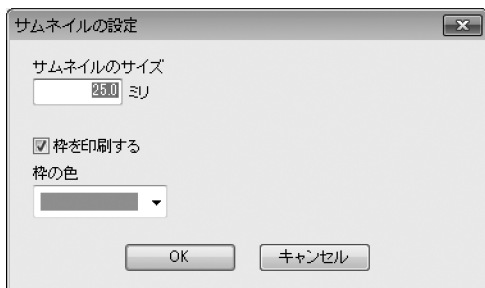
OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

サムネイルの設定画面



サムネイルのサイズ

サムネイルの長辺のサイズを設定します。

枠を印刷する

チェックを入れると画像の周りに枠が付いた状態で印刷されます。

チェックを外すと画像の周りに枠が付いていない状態で印刷されます。

枠の色

印刷する枠の色を選択します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

スライドショー画面

作業選択画面で  **スライドショー** ボタンをクリックすると、スライドショー画面が表示されます。



設定

スライドショーの設定画面を表示します。



前ページの画像を表示します。



スライドショーを開始します。

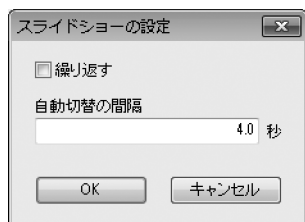


次ページの画像を表示します。

終了

スライドショー画面を閉じます。

スライドショーの設定画面



繰り返す

チェックを入れると最終ページから最初のページに戻りスライドショーを繰り返します。チェックを外すとスライドショーは最終ページで停止します。

自動切替の間隔

画像が表示されてから次の画像を表示するまでの間隔を0.1秒単位で設定します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

アルバムを作成して印刷する

ここでは、以下のようなデザインをA4サイズ用の紙に印刷する方法の説明をします。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



ここでは、左のようなアルバムを以下の手順で作成する説明をします。

図形の配置 (24～27ページ)

↓

画像の配置 (28～30ページ)

↓

文字の入力 (31～33ページ)

↓

作成したアルバムの保存 (34ページ)

↓

作成したアルバムの印刷 (35ページ)

1 アルバム印刷画面を表示します



アルバム作成

ボタンをクリックして、
アルバム印刷画面を表示します。

2 新規作成の設定をします

ここで、テンプレートからアルバムを作成するか、白紙からアルバムを作成するかを選択します。
(ここでは、[白紙から作成]を選択します)

白紙から作成 ボタンをクリックします。



3 ページ設定を行います



[用紙のサイズと向き]
タブをクリック！

A4

▼をクリックして、
[用紙サイズ]を設定！

☒ 縦(O) ☐ 横(A)

**〔用紙の向き〕
を選択！**

OK ボタンを
クリック！

アルバムを作成して印刷する

4 図形オブジェクトを追加します



ボタンをクリックし、表示されるメニューから図形の種類を選択します。

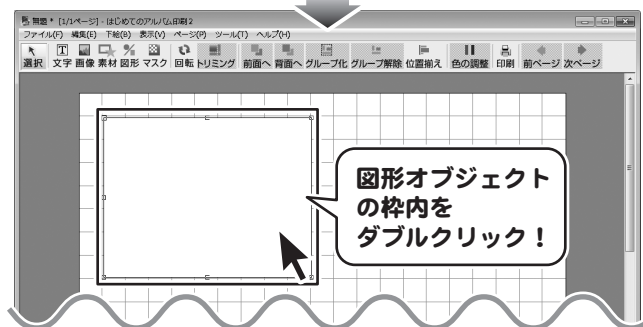
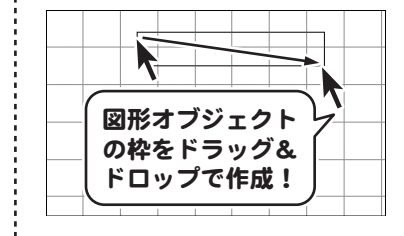
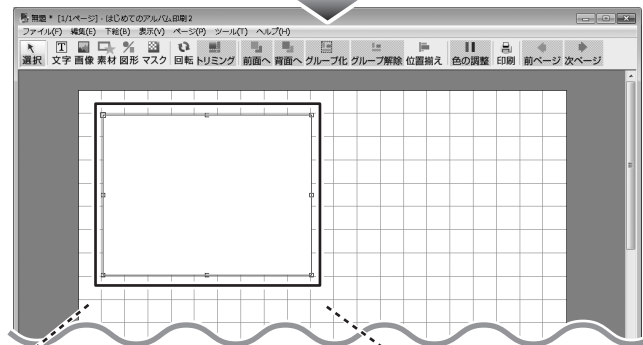
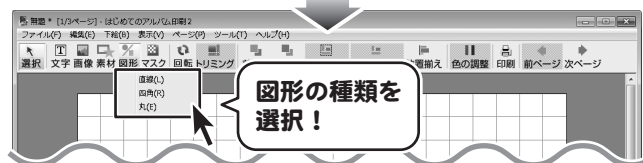
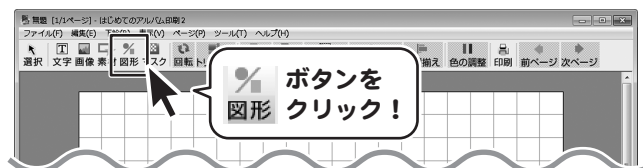
(ここでは、四角を選択)

図形の種類を選択したら、ドラッグ&ドロップして、図形オブジェクトの枠を作成します。

図形オブジェクトの枠を作成したら、

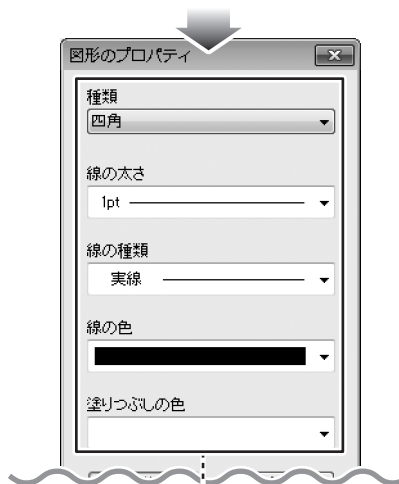
図形オブジェクトの枠内をダブルクリックして、

図形のプロパティ画面を表示します。

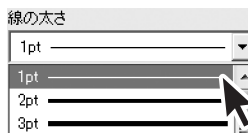


アルバムを作成して印刷する

図形のプロパティ画面が表示されましたら、各項目を設定します。



- ①▼をクリックして、[線の太さ]を設定します
(ここでは、1ptに設定)



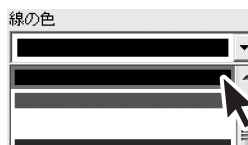
[線の太さ]を
設定！

- ②▼をクリックして、[線の種類]を設定します
(ここでは、実線を選択)



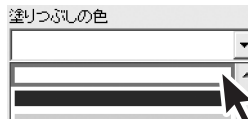
[線の種類]を
設定！

- ③▼をクリックして、[線の色]を設定します
(ここでは、黒を選択)



[線の色]を
設定！

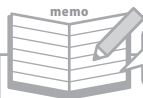
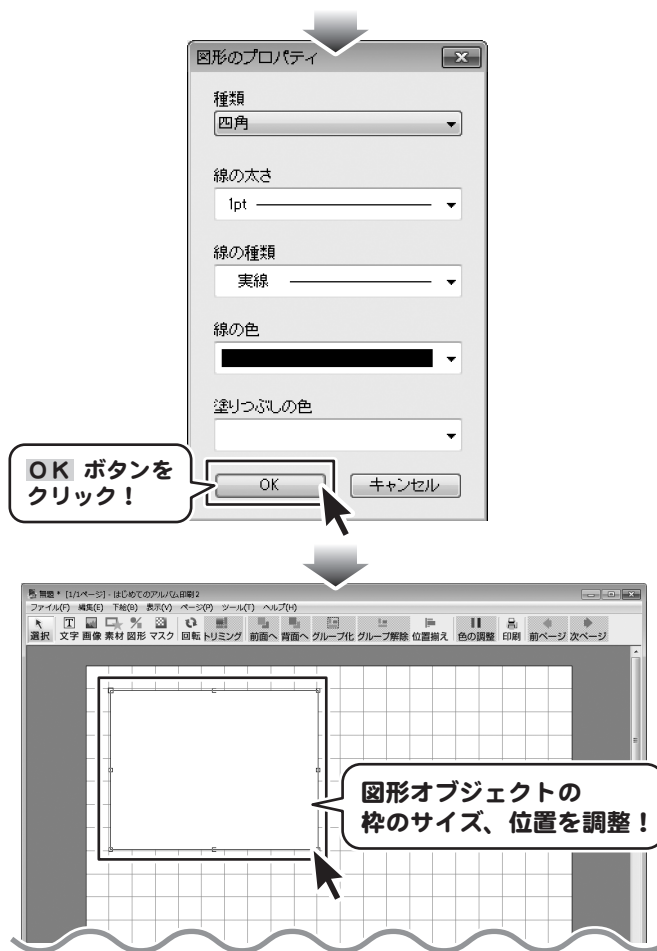
- ④▼をクリックして、[塗りつぶしの色]を設定します
(ここでは、白を選択)



[塗りつぶしの色]を
設定！

アルバムを作成して印刷する

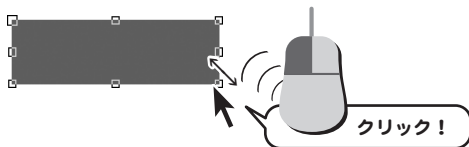
図形のプロパティ画面の各項目の設定が完了したら、**OK** ボタンをクリックします。
図形オブジェクト内に設定した図形が挿入されます。
最後に、図形オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。



マウス操作で図形オブジェクトのサイズ・位置変更

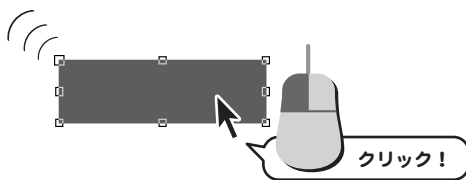
サイズ変更

図形オブジェクトの周辺にある口（ハンドル）にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、図形オブジェクトのサイズを変更できます。



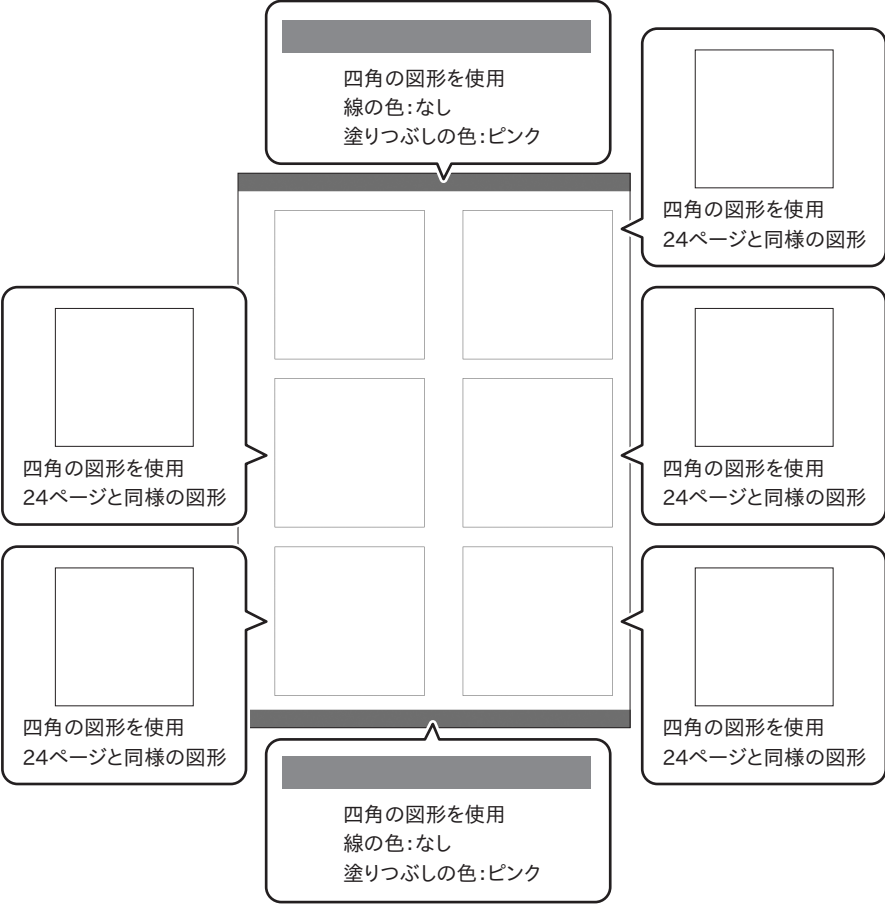
位置変更

図形オブジェクトの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、図形オブジェクトの位置を変更できます。



アルバムを作成して印刷する

その他、下記のように図形オブジェクトを配置します。

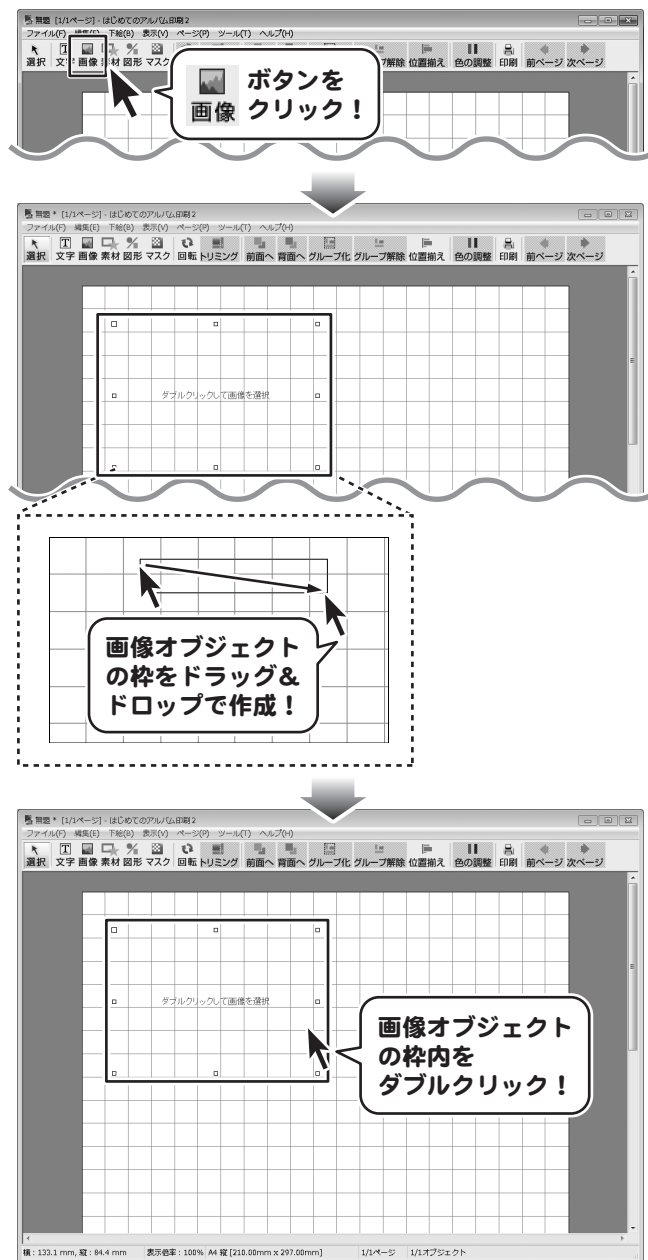


アルバムを作成して印刷する

5 画像のオブジェクトを追加します

画像 ボタンをクリックし、ドラッグ&ドロップして、
画像オブジェクトの枠を作成します。

画像オブジェクトの枠を作成したら、画像
オブジェクトの枠内をダブルクリックします。



アルバムを作成して印刷する

開く画面が表示されますので、画像ファイルの保存場所を指定し、画像ファイルを選択して、開くボタンをクリックします。

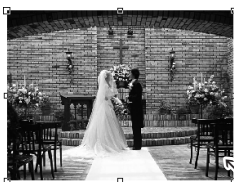
画像オブジェクトに画像が挿入されましたら、最後に、画像オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。



マウス操作で画像オブジェクトのサイズ・位置変更

サイズ変更

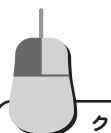
画像オブジェクトの周辺にある口（ハンドル）にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、画像オブジェクトのサイズを変更できます。



クリック！

位置変更

画像オブジェクトの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、画像オブジェクトの位置を変更できます。



クリック！

アルバムを作成して印刷する

その他、下記のように画像オブジェクトを配置します。



28ページと同様の
手順で画像を配置



28ページと同様の
手順で画像を配置



28ページと同様の
手順で画像を配置



28ページと同様の
手順で画像を配置

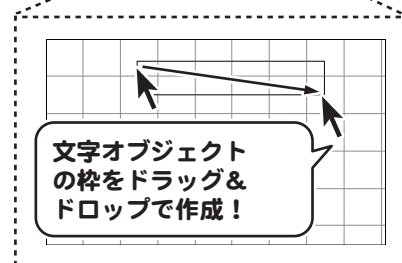
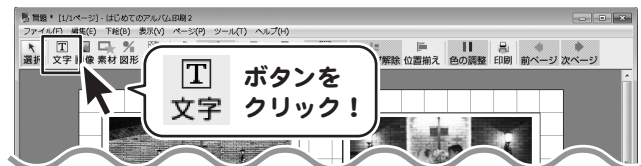


28ページと同様の
手順で画像を配置

アルバムを作成して印刷する

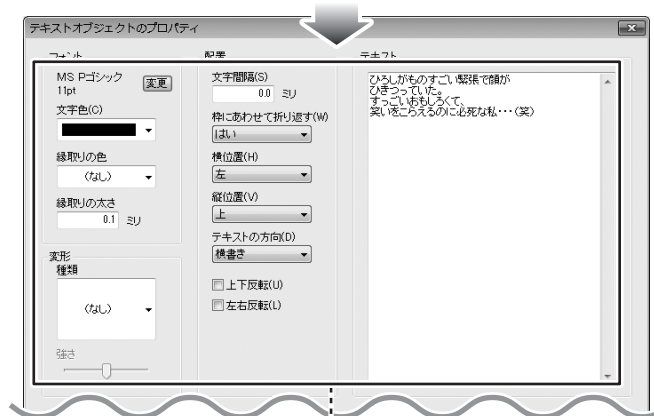
6 文字オブジェクトを追加します

T ボタンをクリックし、ドラッグ&ドロップ
文字 して、文字オブジェクトの枠を作成します。
文字オブジェクトの枠を作成したら、文字
オブジェクトの枠内をダブルクリックします。

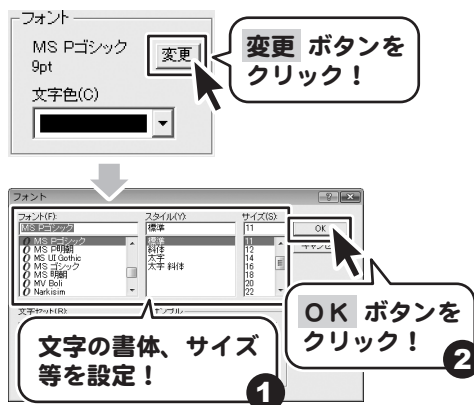


アルバムを作成して印刷する

文字オブジェクトのプロパティ画面が表示されますので、各項目を設定します。



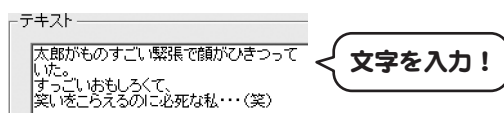
- ①[フォント]から文字の書体とサイズを設定します
(ここでは、MSPゴシック 11ptに設定)



- ②[フォント]から▼をクリックして、文字色を設定します
(ここでは黒に設定)



- ③入力欄に文字を入力します



アルバムを作成して印刷する

文字オブジェクトのプロパティ画面の各項目の設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックします。文字オブジェクト内に設定した文字が挿入されます。

最後に、文字オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。

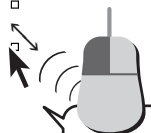


マウス操作で文字オブジェクトのサイズ・位置変更

サイズ変更

文字オブジェクトの周辺にある口（ハンドル）にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、文字オブジェクトのサイズを変更できます。

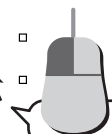
□ 太郎がものすごい緊張で顔がひきつっていた。
□ すっごくおもしろくて、
□ 笑いをこらえるのに必死な私…（笑）



位置変更

文字オブジェクトの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、文字オブジェクトの位置を変更できます。

□ 太郎がものすごい緊張で顔がひきつっていた。
□ すっごくおもしろくて、
□ 笑いをこらえるのに必死な私…（笑）



アルバムを作成して印刷する

その他、下記のように文字オブジェクトを配置します。

Taro&Hanako's Wedding

フォント: Arial Black
フォントサイズ: 22pt
文字色: 白

出会って5年・・・
ようやくこの日を迎えることができました。
頑張って貯金してよかった・・・(笑)
一生の思い出です。

31ページと同様の手順

お母さんが結婚祝いに作ってくれた
手づくりペラ。
すごくかわいい!!
現在は我が家の玄関に飾ってあります。

31ページと同様の手順

ものすごく人気の結婚式場で、
私たちが予約を申し込みに行った時には
半年先まで予約がいっぱい・・・
人気なのも納得!かなりステキ!!

31ページと同様の手順

こちらは有名デザイナーの衣装です。
シンプルなデザインが気に入っています。
このドレスを着こなすために
ダイエットを頑張りました・・・(涙)

31ページと同様の手順

あの世界で有名な夫妻と同じ結婚指輪を
購入(笑)
セブンお店の指輪だけあって
かなりお金がかかりました・・・(苦笑)

31ページと同様の手順

7 作成したレイアウトデータを保存します

[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択します。
名前を付けて保存画面が表示されますので、保存場所を指定し、ファイル名を入力して **保存** ボタンをクリックします。

[名前をつけて保存]を選択!

保存場所を指定!

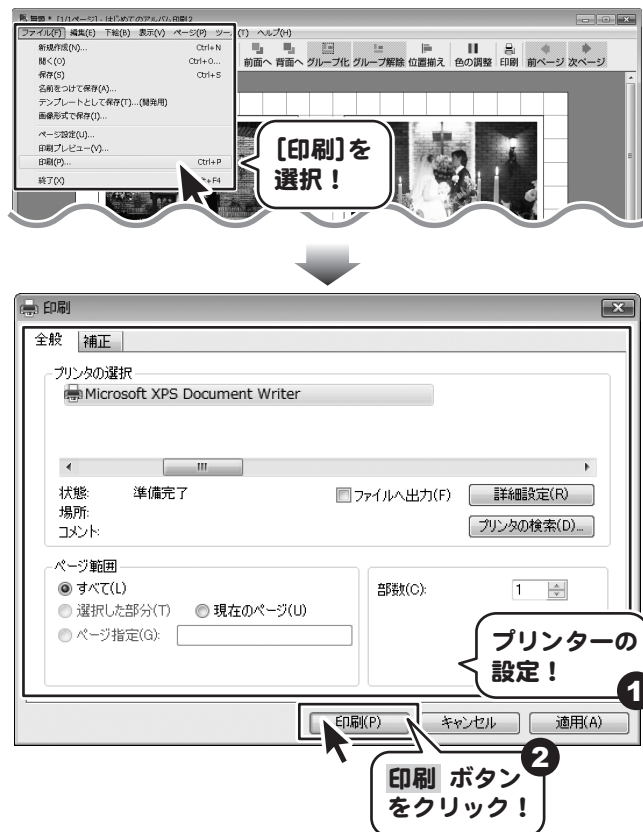
ファイル名を入力!

保存ボタンをクリック!

アルバムを作成して印刷する

8 作成したレイアウトデータを印刷します

[ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
印刷画面が表示されますので、プリンターの設定
をして、印刷 ボタンをクリックします。
印刷がはじまります。



サムネイル印刷をする

1 サムネイル印刷画面を表示します



サムネイル印刷

ボタンをクリックして、サムネイル印刷画面を表示します。



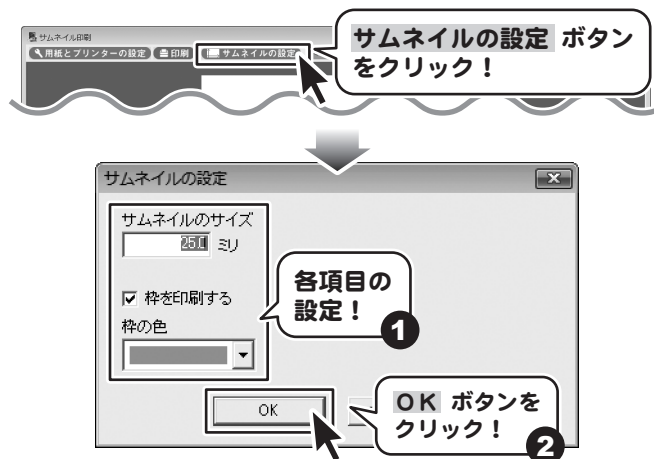
2 用紙とプリンタの設定を行います

用紙とプリンタの設定画面が表示されますので、[用紙]、[プリンタ]の各 **変更** ボタンをクリックして設定してください。
すべての設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



3 サムネイルの設定を行います

サムネイル印刷画面が表示されましたら、サムネイルの設定 ボタンをクリックして、サムネイルの設定画面を表示します。
サムネイルの設定画面が表示されましたら、各項目の設定を行い、
(各項目の詳細は20ページをご覧ください)
すべての設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックします。



サムネイル印刷をする

4 サムネイル印刷画面に画像を読み込みます

サムネイル印刷に使用するファイル、またはフォルダーをドラッグ&ドロップして、サムネイル印刷画面に画像を読み込みます。



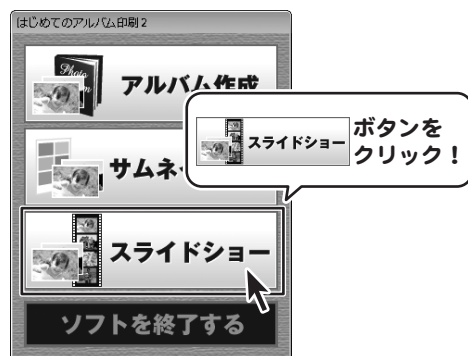
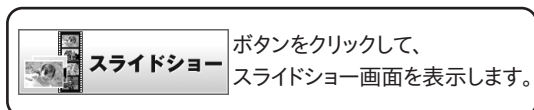
5 サムネイル印刷をします

サムネイル印刷に使用するファイル、またはフォルダーをサムネイル印刷画面に読み込みましたら、**印刷** ボタンをクリックします。印刷がはじまります。

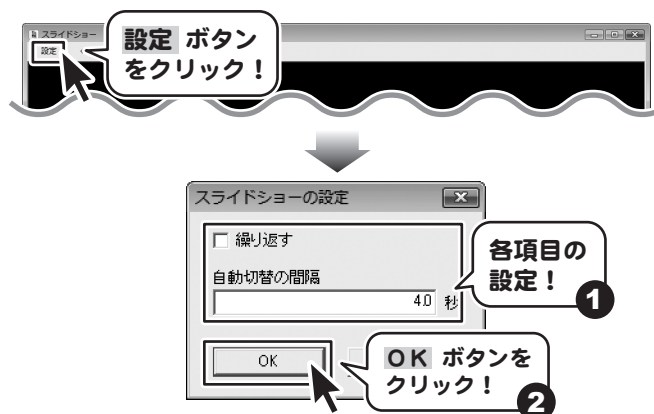
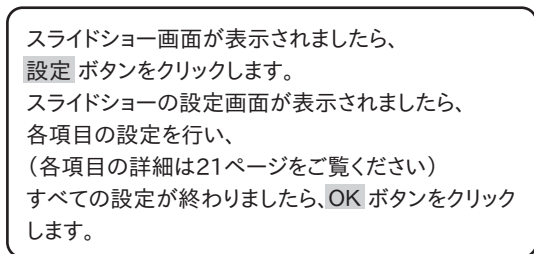


スライドショーを見る

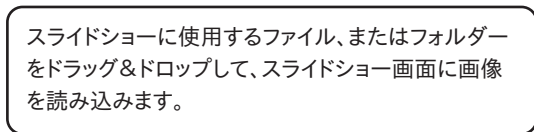
1 スライドショー画面を表示します



2 スライドショーの設定を行います



3 スライドショー画面に画像を読み込みます



スライドショーを見る

4 スライドショーを再生します

スライドショー画面に画像が読み込まれましたら、
▶ ボタンをクリックして、スライドショーを再生します。



その他の機能・操作説明

作成 (保存) したファイルを開く

[ファイル]メニューから[開く]を選択します。
開く画面が表示されましたら、保存場所を指定し、
開くファイルを選択して、開く ボタンをクリックします。

※保存したレイアウトデータをダブルクリックして
開くこともできます。



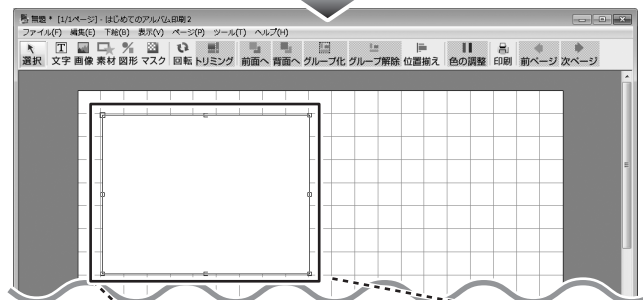
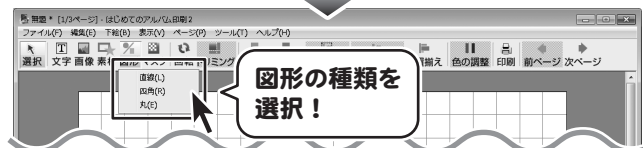
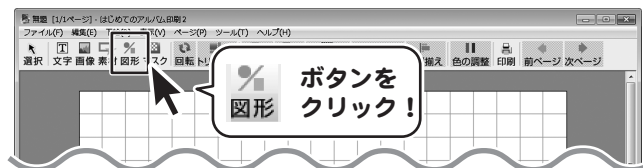
その他の機能・操作説明

マスク機能を使用する

ここでは、下記のような図形とマスクを使用したデザインをつくる方法を説明します。




ボタンをクリックして、
図形 表示されるメニューから図形の種類を選択
します。(ここでは、四角を選択)
図形の種類を選択しましたら、ドラッグ&ドロップして、
図形オブジェクトの枠を作成します。

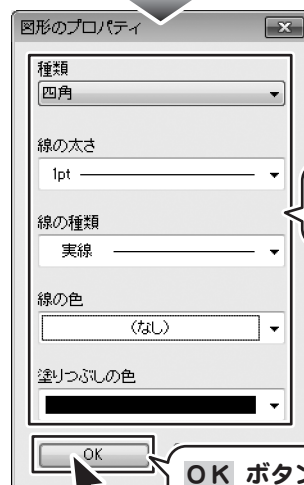
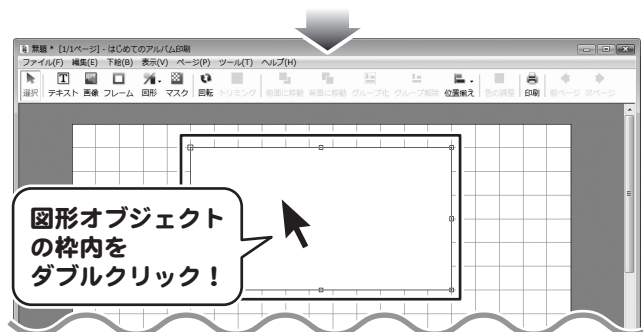


その他の機能・操作説明

図形オブジェクトの枠を作成したら、
図形オブジェクトの枠内をダブルクリックします。
図形のプロパティ画面が表示されますので、
各項目を設定します。
(詳しい操作説明は24～26ページをご覧ください)
各項目の設定が終わりましたら、OK ボタンを
クリックします。

次に

 ボタンをクリックして、マスクオブジェクトを
マスク 作成します。

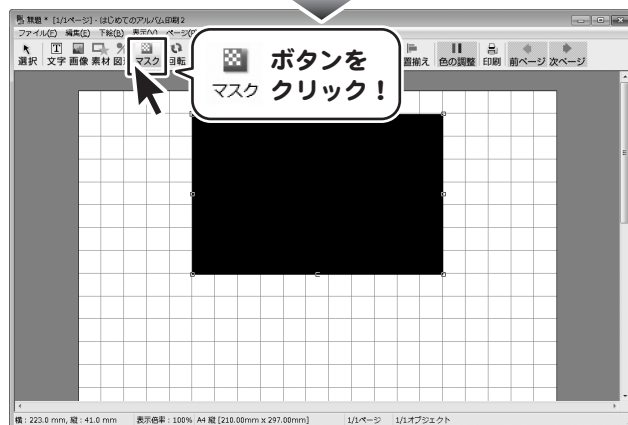


各項目を
設定！

1

OK ボタン
をクリック！

2



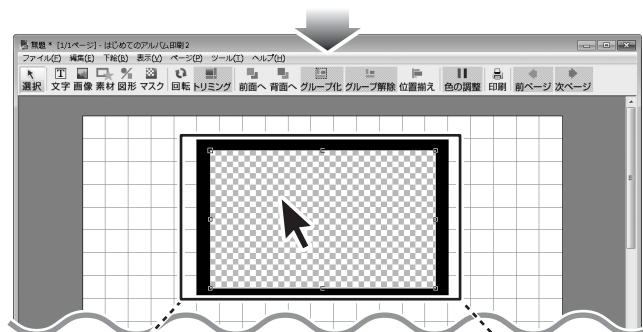
その他の機能・操作説明



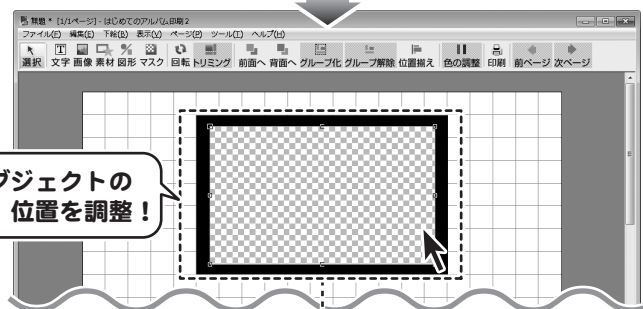
マスク

ボタンをクリックしたら、
ドラッグ&ドロップして、
マスクオブジェクトを作成します。

マスクオブジェクトが配置されましたら、
最後に、マスクオブジェクトの枠のサイズ、位置を
調整します。



マスクオブジェクト
の枠をドラッグ&
ドロップで作成！



マスクオブジェクトの
枠サイズ、位置を調整！

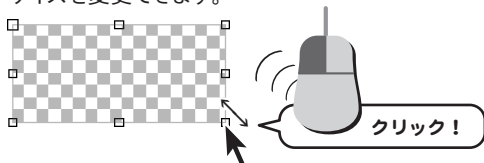
マスクオブジェクトが配置されました



マウス操作でマスクオブジェクトのサイズ・位置変更

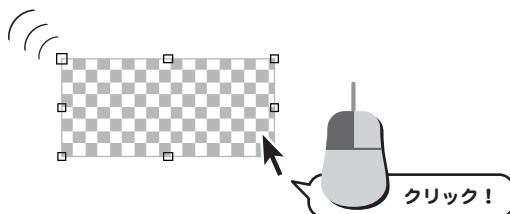
サイズ変更

マスクオブジェクトの周辺にある口（ハンドル）にマウスを合わせて、
左クリックしたままマウスを移動すると、画像オブジェクトの
サイズを変更できます。



位置変更

マスクオブジェクトの枠内を左クリックした
まま、マウスを移動すると、画像オブジェクト
の位置を変更できます。



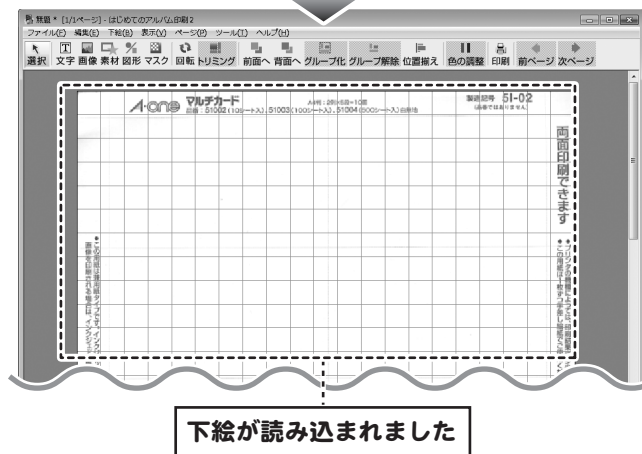
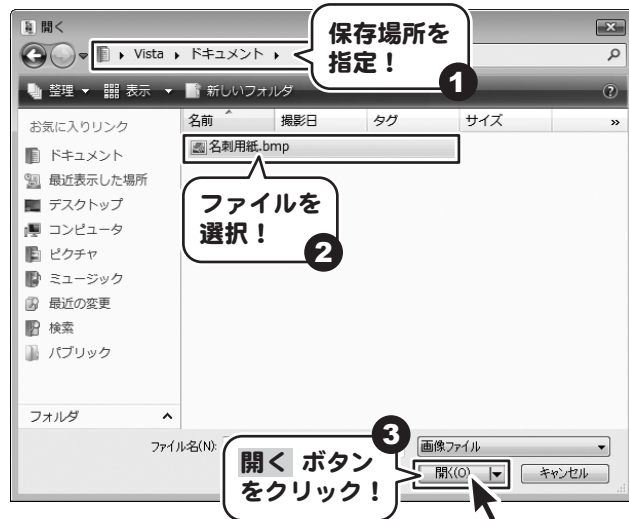
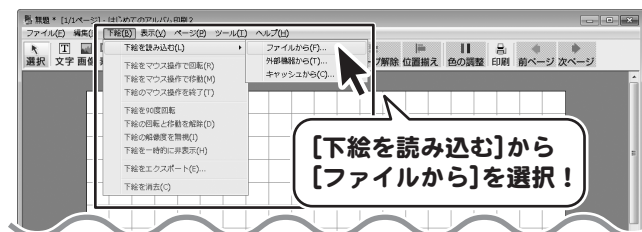
その他の機能・操作説明

下絵をファイルから読み込む

ここでは、あらかじめ下絵として保存してある画像をソフトに読み込む方法を説明します。

[ファイル]メニューから


[下絵を読み込む]→[ファイルから]を選択します。
開く画面が表示されましたら、保存場所を指定し、
開くファイルを選択して、開く ボタンをクリックします。
※下絵は印刷されません。

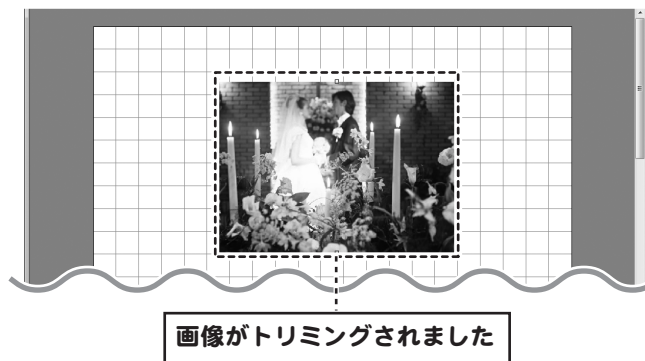
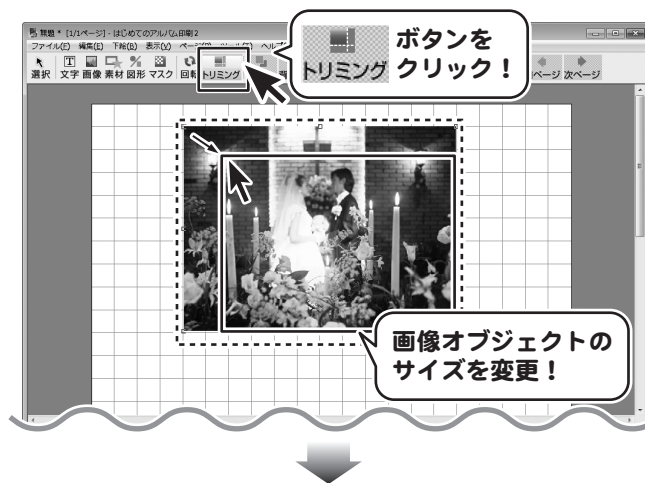


その他の機能・操作説明

画像のトリミングをする

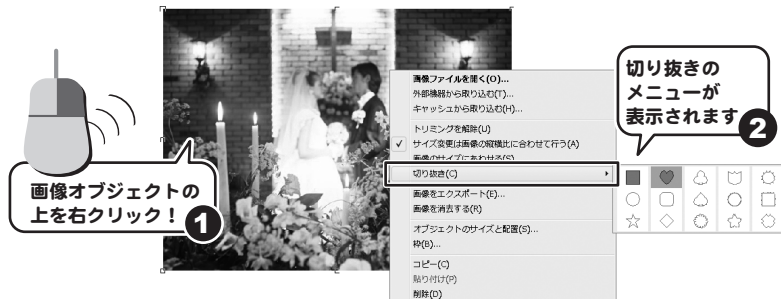
28～30ページを参考にしながら、画像オブジェクトを追加して、画像を設定します。

 ボタンをクリックして、
トリミング 画像オブジェクトの周辺にある口の上で
ドラッグ&ドロップします。



切り抜きのメニューを使用する

画像オブジェクトの上を右クリックし、「切り抜き」を選択すると切り抜くことができる型のメニューが表示されます。




ハートの型を選択すると写真がハート型に切り抜かれました！



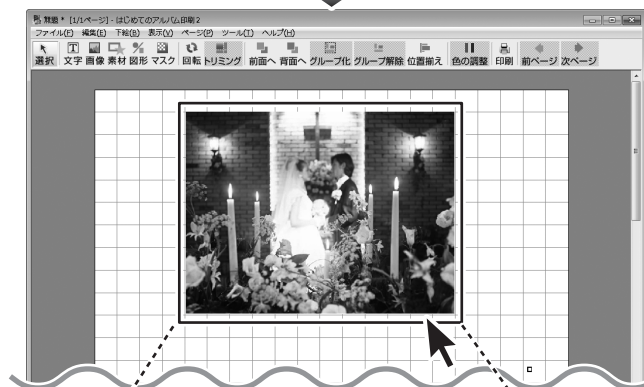
その他の機能・操作説明

装飾素材を使用する

28～30ページを参考にしながら、画像オブジェクトを追加して、画像を設定します。

 ボタンをクリックして、ドラッグ&ドロップして、
素材 素材オブジェクトを作成します。

素材オブジェクトを作成したら、
素材オブジェクトの枠内をダブルクリックします。

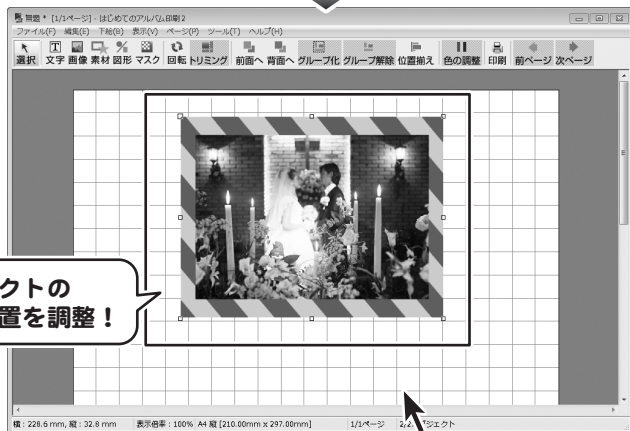


その他の機能・操作説明

装飾素材選択画面が表示されますので、素材を選択して、OK ボタンをクリックします。素材オブジェクトが挿入されましたら、最後に、素材オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。



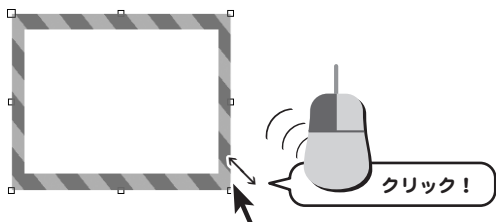
素材オブジェクトの枠サイズ、位置を調整!



マウス操作で素材オブジェクトのサイズ・位置変更

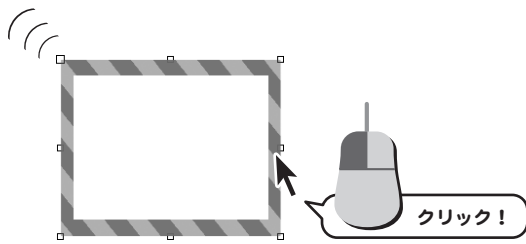
サイズ変更

素材オブジェクトの周辺にある□にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、素材オブジェクトのサイズを変更できます。



位置変更

素材オブジェクトの枠内を左クリックしたまま、マウスを移動すると、素材オブジェクトの位置を変更できます。



その他の機能・操作説明

テンプレートを開く

1 アルバム印刷画面を表示します



アルバム作成

ボタンをクリックして、
新規作成画面を表示します。



2 新規作成の設定をします

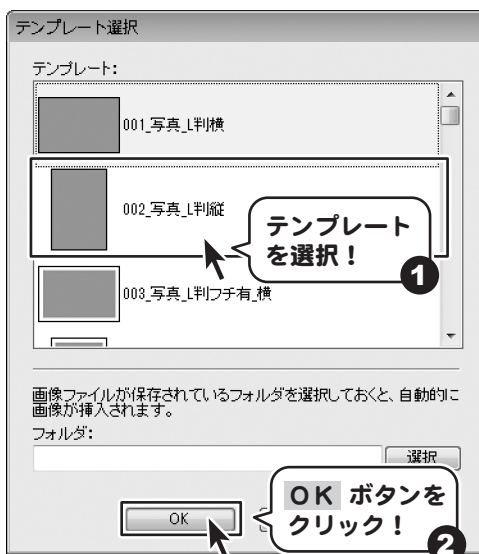
ここで、テンプレートからアルバムを作成するか、白紙からアルバムを作成するかを選択します。
(ここでは、[テンプレートから作成]を選択します)

テンプレートから作成 ボタンをクリックします。



3 テンプレートを選択します

テンプレート選択画面が表示されましたら、
[テンプレート]から使用するテンプレートを選択し、
OK ボタンをクリックしてください。



Q&A

インストール・起動について

Q：インストールができない

A:以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合
それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようすると

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista) (7)
「インストールプログラムにはディレクトリ ～ にアクセスする権限がありません。インストールを継続
できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)
と表示されてインストールができません

A:本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q&A

操作について

Q：読み込んだ写真を編集することはできるの？

A: 本ソフトには写真(画像)を編集する機能はついておりませんが、トリミング(画像の切り抜き)と色の調整を行う事は可能です。
また、写真の読み込後に「丸・星・ハート・角丸四角形・ひし形」などの形に切り抜くこともできます。詳細は45ページをご覧ください。

Q：テンプレートデータにたくさんの写真(画像)を読み込んだら、写真(画像)のサイズがバラバラになった

A: 収録されているテンプレートデータの画像オブジェクトは、写真(画像)自体の縦横比を固定する設定になっています。
その為、縦横比率の異なる写真(画像)と一緒に読み込むと、写真(画像)毎に画像オブジェクトのサイズが変更されます。
画像オブジェクトのサイズを統一させたい場合には、画像オブジェクトを右クリックして「枠」を選び、「枠のプロパティ」画面にてサイズの数値を統一になるように設定するなどオブジェクトの調整が必要となります。
たくさんの写真を見た目が同じ大きさに印刷されたい場合には、サムネイル印刷の機能のご利用をお勧めいたします。

Q：オブジェクトの回転を固定させておきたいのに、マウスでオブジェクトに触れると移動できずにまた回転してしまいます

A: オブジェクトを回転させてお好みの角度に傾きましたら、一度画面左上の「選択」ボタンをクリックしてください。
選択ボタンクリック後であれば固定された状態になりますので、マウスで触れても回転が行われず、
オブジェクトの移動などをスムーズに行うことができます。
再び回転させる場合には、回転させたいオブジェクトを直接マウスで選択した後、「回転」ボタンをクリックしてください。

Q：回転の軸となる基準はどこになるの？複数のオブジェクトで回転する場合は？

A: オブジェクトの中心が軸となって回転します。複数のオブジェクトをまとめて回転させるには、複数のオブジェクト全体の外周から中心を割り出して回転します。

Q：下絵を一緒に印刷することはできる？

A: 下絵として読みこまれた画像は印刷されません。
一緒に印刷されたい場合は下絵としてではなく、画像オブジェクトを使って印刷用紙サイズに合せて下絵の画像を取り込んでお使いください。
※印刷精度が下がる可能性がありますのでご注意ください。

Q：文字の形を斜体にしたり、文字の上に取り消し線をつけることはできるの？

A: テキストオブジェクトプロパティ画面のフォント内にて設定することができます。
スタイル : 標準・斜体・太字・太字 斜体
文字飾り : 打ち消し線・下線

Q：数字や文字が入力できない 入力しているのに登録されない

A: 次の内容をご確認ください。
・数字や文字を入力する欄でカーソルが点滅しているか
・キーボードの設定(NumLockキーのオン/オフ等)
・入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください)

Q&A

印刷について

Q：印刷できません

A: プリンターの説明書を元に次の内容をご確認下さい。

- ・プリンターとの接続
- ・プリンターに必要なドライバーソフトの設定内容
- ・インクやトナーの残量
- ・印刷時にエラーが出ていないか

プリンター自体の動作や、必要なプリンター用プログラムにつきましては、メーカー様などにお問い合わせください。

Q：テンプレートデータを使って写真の印刷を行ったら、画像の枠に線がついているのでこの枠線を消したい

A: 写真(画像)を取り込む際の配置の目安として、テンプレートデータの画像オブジェクトには全て枠線をつけております。

枠線を消すには、枠線を消したいオブジェクトを右クリックし、表示メニューより「枠」を選択します。

枠のプロパティ画面「線の色」の部分で「なし」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

Q：ソフトに対応している用紙サイズは？

大きな封筒(角形1号など)や、名刺サイズなどの小さい用紙に印刷する事はできるの？

A: 基本的に、本ソフトで印刷することが可能な用紙サイズはA4・L判・2L判・ハガキのサイズになり、接続されているプリンターがこの用紙サイズに対応していることが条件になります。

説明書2ページの動作環境・その他をご確認ください。

Q&A

データについて(保存・開くなど)

Q：対応している画像形式は何ですか？

A: 画像データの読込・保存はJPEG / BMP形式に対応しています。

Q：画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A: 画像データが破損してしまっているか、対応していない形式である可能性があります。

Q：画像をどこに保存したか分からなくなってしまったので、検索したい

A: 本ソフトには検索機能はありません。Windowsの検索機能などで検索を行ってください。

Q：CDに保存してある画像を編集して再度CDに保存することはできますか？

A: 本ソフトはCDに保存する機能を備えておりません。

また保存したアルバムのレイアウトデータを「スライドショー」で見ることとはできません。

「スライドショー」機能は、一つのフォルダに入っている写真を直接表示させる機能になります。

Q&A

その他

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC』でご利用いただくソフトです。1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：入力した文字が文字化けしてしまう

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定(画面)タブをクリックします。
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

WindowsOSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねますことを、予めご了承ください。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「はじめてのアルバム印刷2」

○ソフトのシリアルナンバー

例: IRTXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例: Windows 7

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例: Internet Explorer 6

・パソコンの仕様

例: SONY Vaio XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 60GB Memory 512MByte

・プリンタなど接続機器の詳細

例: プリンタ EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例: ~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

■ご注意

※お客様より頂いたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、

サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問合せ頂く前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピュータのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL http://irtnet.jp/

受付時間 平日AM10:00～PM5:30
土、日、祭日を除く

株式会社アイアールティ
〒532-0012
大阪府大阪市淀川区木川東4丁目2番2号 北商新大阪ビル4F

